

TAKE FREE

おみたマガジン

第194号

September.2026

小美玉市の文化・芸術 総合情報誌

おみた *maga*zine

OMITA MAGAZINE



Omitema
きらりびと



小美玉市の文化・芸術 総合情報誌 おみたMagazine 第194号

〒319-0132 茨城県小美玉市部室1069 TEL...0299-484466
【企画】取材 みのは編集局 四季文化館みの〜れ内
【編集・発行】小美玉市文化芸術課 令和8年9月17日発行

小美玉文化情報
日々発信中！

アビオス
みの〜れ
コスモス
f
t
@
@

■ 編集後記

本年度、小美玉市の新規採用職員として、四季文化館みの〜れに配属になりました。生まれ育った小美玉市ですが、みの〜れで過ごす毎日は新しい発見の連続です。みの〜れを取り巻く自然や関わる人たちの温かさに触れ、自分の心が豊かになっていくのを感じます。これからもどうぞよろしくお願いします！（石井 龍之介）

■ みのは編集局

編集長 藤田 佐知子
記者 遠藤 雅暉、加藤 篤子、瀧澤 比佐乃、福島 ヤヨヒ
保田 孝雄
カメラマン 赤上 恵、大山 進、斎藤 翔、齋藤 友幸、関 香代
橋本 笑優

■ アートディレクター／デザイナー 清水 すず菜（つばめ座）



アートと交わる
わたしがひかる

撮影：赤上 恵
モデル：井坂 萌々寧さん
坂本 悠陽さん
柴田 芽生さん
白水 杏奈さん
高須 南さん
堀 亮さん

暮らしの中に響く音 — 和楽器がつないできたもの —

特集 音楽は、昔も今も。

取材：みのん編集部 撮影：赤上 恵、大山 進、斎藤 友幸、関 香代

大学生への
インタビュー

あなたにとって音楽とは？

J-POP、K-POP、クラシック、R&B、ボカロ…現代の若者は多彩な音楽を楽しんでいます。集中したいとき、気持ちを切り替えたいとき、感情に寄り添ってくれるのが音楽だそうです。
彼らが「和楽器」と聞いて思い浮かぶのは祭りの音色。季節の風物詩、賑わいの目印です。時の流れの中でも変わらず、豊かな自然と多くの人々をつなぐ音色に、音楽のもつチカラを感じるそうです。

小美玉には
どんな和楽器が
あるの？

言葉を打つ、音に触れる。

小美玉で出会う和楽器の世界

幼い頃からピアノを習い、将来はオペラ歌手になりたいと思っていました。クラシックも邦楽も好きな父の影響で和楽器が身近にありました。和楽器に魅了されたのは高校生のとき。東京からいらした先生の演奏を間近で聴き、音色と掛け声にとっても驚きました。「拍子がおもしろい！」それから和楽器を学び、東京藝大邦楽科を目指しました。洋とか和ではない面白さを感じたんです。
日本の音楽のはじまりは神話時代にさかのぼり、人々の「祈り」が打つもの、吹くもので表現されたそうです。大陸から渡来した楽器も日本独自の形に変化しました。和楽器は音が不安定で、テンポも一定ではありません。私が演奏する打楽器は「ボン タ ポン タ」のように音を擬音で表します。音が言葉に聴こえるように出せるといい感じになります。付け(譜面)には記しきれない微妙な「間合い」も重要ですね。日本に生まれて和楽器を演奏できることは私の誇り。多くの方に生の音で魅力を感じてほしいです。

▼ チャップパ

寺院や神楽の場面などに打ち歌舞伎の舞踊なども華やかに演出。擦り合わせて残響音を出す

▼ 小鼓

胴は桜材、調緒の締め具合で音色調整。ボンボンスがボンボン(手組)打放

▲ 小木魚

大中小の小さな木魚を並べ、淋しい場面には大間に、滑稽な場面では軽快に打ち鳴らす。お寺の情景でも

▲ 鈴(レイ)

「スズ」ではなく「レイ」という。原名「五鈴鈴(ごれい)」巡礼やお詣り、寺院の場面などで打つ

▲ オルゴール

仏具のリンを3〜4個ならべた楽器。虫の音や蝶が飛び様子、御殿など優雅な場面でも打つ

小美玉で紡ぐ和の音色。

仲間と響かせる伝統の魅力

昭和60年の結成以来、三味線と唄に箏と尺八を加えた「地唄」を演奏しています。和楽器を始めたきっかけは、まちで聴いたお祭りの音色への憧れ、家族の演奏などさまざま。和楽器は構造がシンプルな分、音を安定させることが難しいです。だからこそ一音一音を作る面白さや、仲間と心を合わせる「かけあい」が魅力です。あまり気負わず、古曲から現代曲まで楽しんでいます。

▼ 三味線

さおにポジションマークがなく、音が曖昧。絃も緩みやすく常に調整しながら演奏する

▲ 箏

柱(ジ)という支柱を移動させ音の高さを変える。さらに左手で絃を押さえて音を変化させる

▲ 尺八

まず音を出すことが難しい。首の角度や息の強弱でも音程が変化。豊かな表現力は魅力的

地域の活気を
感じさせる音楽

人と人をつなぐ音色。

地域に響く、お囃子の絆

この地域のお囃子は江戸囃子の流れをくみ、長胴太鼓、締太鼓、笛、鉦で演奏します。お囃子は山車を動かすと同時に鬼く人々たちを囃す音楽であり、地域の共通的音楽として人と人を繋ぐ役目を担っています。お囃子は個人で完結するものではなくコミュニケーションを交わり、何度も一緒に演奏して息を合わせる合奏です。みんなで演奏し、ぴたりと合ったときの爽快感が魅力です。

小美玉市小川郷土振興会
代表理事
藤井 孝一

小川地区生まれ。幼少より祭囃子に親しみ、現在は幹事囃子連会長、小美玉市文化財保護審議委員を務める。

▼ 篠笛

細い竹(篠竹)に歌口と指穴を開けた伝統的な横笛。2オクターブ半の音域をもつ

▲ 鉦(チャンチキ)

金属製の鉦を撞木で叩き鳴らした音を響かせる。祭囃子を支える「四助」とも呼ばれる

▼ 締太鼓

木製の胴の両面に皮を当て紐やボルトで強く締め上げて張った伝統的な小型の太鼓

▲ 長胴太鼓

宮太鼓とも呼ばれる代表的な和太鼓。木幹をくり抜いた胴に牛革を張り、鉦で固定

人生を豊かにする
仲間との音楽

三曲同好会

箏・三味線・尺八による「三曲」を演奏。市民文化祭など様々な場で発表を続け、地域に根ざした和楽器文化の継承に取り組む同好会。

大学生が 住民役の 文化ホールを 体験

学生が職場で働く経験をする「インターンシップ」。アビオス、みの〜れに「地域活性化」「まちづくり人材育成」を学びに来る学生が揃っています。
※毎年、7月〜9月を中心に募集しています。

インターンを体験したイベントは…

01: KENDAMA PERFORMANCE SHOW -Thunderstruck!!-

▶ 2026 7/12 (sun) in 小川文化センター アビオス

02: 光と風のステージCue vol.85

▶ 2026 7/25 (sat) in 四季文化館 みの〜れ

03: OMITAMA まる市

▶ 2026 7/26 (sun) in 四季文化館 みの〜れ

04: 美野里中学校演劇部夏公演

▶ 2026 7/26 (sun) in 四季文化館 みの〜れ

裏方の工夫を実感！
笑顔と人が集う「みの〜れ」

イベント運営と取材を通じ、地域を盛り上げる人々の工夫や協力を実感！見るだけでは気付けない「みの〜れ」に自然と人が集い繋がり、交流が生まれる理由」を現場で学べた、とても貴重で刺激的な経験となりました。

茨城キリスト教大学生
井坂 萌々寧

VOICE
01



けん玉ショーで繋がる輪！
住民主体で輝く小美玉

特産品や「市民＝ダイヤモンドの原石」として磨き合う理念を知り、小美玉市の魅力に感動！イベント運営や取材を通じ、多くの人と協力する職員の多岐にわたる業務と、住民役の素晴らしい経験を実感した貴重な体験でした。

茨城キリスト教大学生
白水 杏奈



VOICE
04

けん玉がつなぐ笑顔の輪！
世代を超える地域の絆

取材を通じ、イベントが地域に「仲間や繋がり」「語り合える場所」を生んでいると実感！地域住民の思いに触れ、元々好きだった地元がさらに愛おしくなりました。文化と人が交差するアビオスの魅力を再発見できた充実の2日間です。

茨城大学生
高須 南



圧巻の演技と謙虚な想い。
繋がりに宿る活動の原動力

プロけん玉プレイヤーへの取材を通じ、魅力を広めたい強い想いに触れました。迫力ある演技の裏にある感謝とリスペクトの姿勢を知り、技術だけでなく人との繋がりがこそが活動の原動力だと学んだ貴重な体験です。

常盤大学生
埴 亮



技術の先にある温かさ。
取材で学んだ繋がりの原動力

住民との距離の近さに、地域密着の深さを実感！世界で活躍するプロけん玉プレイヤーの取材では、高い技術だけでなく周囲への感謝を大切にする姿を学びました。人との繋がりがこそが活動の原動力だと知る貴重な体験です。



常盤大学生
坂本 悠陽

常盤大学総合政策学部教授

吉田 勉先生

「アビオス」「みの〜れ」に演出していただいた貴重な機会を得て、人とのつながりの大事さ、地域の魅力を実感し、自らの進むべき道を見出す経験を積んだ学生たちの今後がとっても頼もしく感じました。ありがとうございました。



CULTURE REPORT

2026年7月4日 / みの〜れ

美野里中学校吹奏楽部定期演奏会

定期演奏会で多くの方に演奏を聴いていただき、嬉しかったです。練習での苦勞も仲間と支え合い乗り越え、一つの音楽を作り上げました。初舞台の1年生もダンスやハンドベルで舞台を彩り、盛り上げてくれました。これから「心に響く演奏」を目指して頑張ります！（浅野 咲良）



2026年8月5日-8日 / みの〜れ

小学生のためのはじめての楽器教室

憧れの金管楽器やドラムセットに気軽に挑戦！吹奏楽部は未経験だと難しそう…そんな「楽器を奏でみたい」を叶える人気企画です。3年生のちあきさんも「ユーフォニアムを吹いてみたい」と参加し、レッスンを経て見事演奏できるように。リピーターが絶えない、小美玉の音楽文化を育む大切な場です。（遠藤 雅暉）



2026年8月23日 / コスモス

演劇Crew Cosmo's 第20回公演 白雪姫

小学生から社会人まで幅広い世代が舞台に立つ定期公演。ユーモアあふれる演出に笑いが起こり、完成度の高い舞台美術も見どころの一つに。終演後は観客との記念撮影も行われ、出演者と観客が和やかに交流。世代を越えて一つの舞台をつくる親しみやすい活動の様子がうかがえました。（保田 孝雄）



2026年7月18日-19日 / 四季の里

四季の里演劇祭2

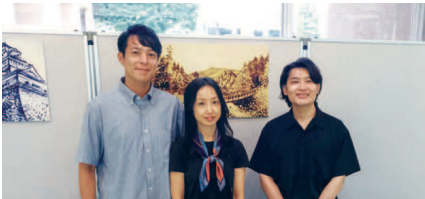
ホールから芝生広場、噴水まで、館全体がステージに変身！音楽フェスのように気軽に巡る2日間の演劇祭を開催。全国の劇団が届ける20分の作品と美味しいキッチンカー。お気に入りの場所でみの〜れの風景と共に楽しむ、熱気に満ちた週末になりました。（加藤 篤子）



2026年8月1日-9月5日 / アビオス

陽だまり広場 サンドアート展

目の前の光のキャンバスに、Koheiの手から溢れ次々と立ち現れる砂のアート。生の音楽と織りなす10月25日の本公演に先立ち、作品展示が行われました。当日は体験会も開催！五感で楽しむ特別なひとときです。ぜひ会場で、team；ここらが贈る「砂と音の物語コンサート」をお楽しみください。（福島 ヤヨビ）



2026年8月21日・22日 / みの〜れ

劇場技術者認定取得講座

劇場の舞台裏を支える技術者の認定講座が開催されました。初日はプロ育成のための講演や最新機材の解説、2日目は初心者向けの実技を実施。検定試験では見事全員が合格し、笑顔で幕を閉じました。「絶対に裏方になりたい」と目を輝かせる若者の姿に、拍手を送りたくなる講座でした。（福島 ヤヨビ）



INFORMATION

ポットラック楽団演奏会



目で待ち受けてきた
世界にひとつだけのアンサンブル

ポットラック楽団 演奏会

山下亮江 企画・演出
指揮 山下亮江 佐久間 遼 井瑞葵

♪演奏する人、みんな主催
当夜アロケム
サンタマリニシスター
ツツキム（15歳以上）
観覧券あり

10月25日（日）13:30
会場 コスモス 文化ホール
金額 無料（要整理券）
出演 山下亮江、嵯峨
佐久間遼、井瑞葵
ワークショップ参加者
■ 全席自由

音楽や演奏の楽しさを気軽に味わってほしい！そんな思いから生まれた「ポットラック楽団」心地よい時間を過ごしませんか。

■ 受付中 / 0299-26-9111（コスモス）

光と風のステージCue vol.86 フルートとピアノの冬の饗宴



■日時 12月12日（土）19:00
■会場 みの〜れ風のホール
■金額 1,500円（1ドリンク付）
■出演 箕輪美希、瑠光帆
■全席自由
■小学生以上

土曜日の夜、みの〜れでドリンク片手にフルートとピアノの音を聴きながら、素敵なひとときをしませんか？

■ 販売中 / 0299-48-4466（みの〜れ）

ばーどこれくしょん・秋



秋～四季文化館のみの〜れ
のま～る、風のま～る、
風の広場でお待ちします！

ばーどこれくしょん

11/20・21日
19:00～21:00
（観覧券あり）
（観覧券なしでも入場可）

■日時 11月20日（金）
21日（土）
10:30～14:30
■会場 みの〜れ
■金額 無料（一部有料）
■0歳から入場可

まだ、色がない。だから、あなたを待っている。言葉にならない想いを一枚のぬり絵にのせてください。あなたの想が残る場所に。

■ お問い合わせ / 0299-48-4466（みの〜れ）

アビオス劇場探検ツアー



■日時 12月13日（日）
①10時②11時③13時
④14時⑤15時
■会場 アビオス
■金額 無料（要申込）
■小学生以上

普段は入れない舞台裏へ！12月のアビオス探検ツアーはクリスマス仕様。華やかな光と特別な演出に包まれた舞台裏をのぞいてみよう！

■ 受付開始 10月25日（日）10:00～ / 0299-58-0921（アビオス）

2026年 10月～12月のイベント pick up ※このスケジュールは2026年8月27日に作成したものです。

開催日	イベント	開演	場所	主催・お問い合わせ先	料金
10月31日（土）～ 11月3日（火）	第21回小美玉市民文化祭	9:00～16:00	アビオス みの〜れ コスモス	文化振興係 0299-48-1111 アビオス 0299-58-0921 みの〜れ 0299-48-4466	無料
11月1日（日）	OMITAMAまる市（マルシェ）	10:00	みの〜れ	みの〜れ 0299-48-4466	無料 （一部有料）
11月14日（土） 11月15日（日）	茨城県高等学校演劇祭	9:15	みの〜れ	みの〜れ 0299-48-4466	無料
11月29日（日）	まなびtoプラス	10:00	四季健幸館 浅美運輸Spa	みの〜れ 0299-48-4466	無料
12月6日（日）	いばらきビックバンドジャズフェスティバル	10:30	みの〜れ	みの〜れ 0299-48-4466	無料
12月6日（日）	和太鼓フェスタ2026「響鳴」	13:30	コスモス	玉里太鼓（羽鳥） 090-2207-2776	前売券 2,000円 当日券 2,500円
12月12日（土）	C.C.C はたちコーラス	14:00	コスモス	コスモス 0299-26-9111	無料